


日中友好協会  
あかやま  
題字 萩原田 親  
No. 530  
2008/1/15  
日中友好協会  
岡山支部  
〒700-8255  
岡山府武庫3-8-30-513  
TEL:086-272-8010  
郵便番号 01250-0-3835  
http://rzhong.jp/index.html

日中友好新聞  
発行所  
日本中国友好協会  
〒111-0055 東京都千代田区  
西葛西2-1-1 東京大学公舎5階

日中友好協会岡山支部ホームページ  
http://rzhong.web.infoseek.co.jp  
メールアドレス  
rzhong86@hotmail.co.jp



## 岡山支部に年賀状 有難うございます

日中友好協会 本部  
京都府連合会  
東京都連合会  
兵庫県連合会  
宮城県連合会  
山形県連合会  
米子支部  
有限会社 高木印刷所  
岡山県労働組合会議  
岡山市職員労働組合  
岡山合同法律事務所  
中国共同映画株式会社

岡山市福祉交流プラザ建部のチラシに載っていた館長さんのご挨拶です。

### 館長コラム

くあけましておめでどうございませう  
本年もよろしくおねがいをいたします。  
今年も、プラザ建部主催の講座やイベントをいろいろ考えておりますので、皆様どんどんご参加下さい。  
昨年末、甲国残留日本人孤児を囲む会を企画したところ、多数の方にお越しいただきました。「一歩まちがえば、自分も孤児であった」という方の参加もあり、他人事とはいえないお話もありました。  
戦争の惨禍は世界の各地で絶え間がありません。  
今年こそ、少しでも平和に近づけるよう、祈らずにはおられません。

## 城戸久枝さんから年賀状

中国 残留孤児「訴訟を支える岡山県民の会」あてに、  
戦争から遠くはなれて『の作者城戸久枝さんから年賀状が届きました。  
新年あけましておめでどうございませう  
昨年私にとって大きな収穫のある年でした。八月には、デビュー作『の戦争から遠く離れて、私につながる歴史をたどる旅』を情報センター出版局より無事上梓することができました。出版に際しまして、励ましのお言葉、お力添えをいただき、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。  
今年も努力を惜しまず、取材、執筆にまい進していきたいと思っております。どうぞ今後ともよろしくご指導の程、お願い申し上げます。  
ご感想をいただきまして、本当にありがとうございます。お礼が遅くなり、大変失礼いたしました。  
城戸 久枝

## ある記憶「から

坪井あき子

あの光景は何だったのだろう  
う——と時々ふりかえり、不思議に思う 記憶が私の脳裏にあつた。  
暗い夜の闇の中に、ゆらゆら揺れるたくさんの提灯のあかり。  
提灯を高く持ち歩いていく、ぎゅっしりの人影。あまりの「美しさ」が記憶となつて消えることがなかったのだ。  
歴史をふりかえり、自分の「幼時」と結びつけて、それが分かった。  
一九三七年十二月十三日、南京大虐殺を「祝う」日本の小さな町に、提灯行列があったのだ。  
きつと町の人たちは南京陥落パレードでも叫んでいたのだらうが、音や声の記憶はまったく無い。  
あの美しさに見とれて四歳半の私は、ちょうどその時「自分」と同じ幼い子たちが虐殺されている」という現実を全く知らなかった。あんなに美しい記憶が、実はもつとも醜い現実と結びついていた——いつまでも私の心の中にトゲとなつてチクチク痛む。  
たまたま私は日本に生まれたから今まで生きてきたが、たまたま中国に生まれた子は四歳半で殺されてしまった。人が人を殺すことの理不尽さ。ましてやよその国へ出かけて小さな命まで奪う侵略というもの。  
私は私の小さな記憶から、ずっと生涯、戦争反対」という志を貫き通そうと思っている。

## 私と日中

金光洋子

私は10年ほど前に、友人に誘われて中国語を学び始めました。中国に興味があった訳でもなく、仕事を辞めて、只、暇を持て余していただけでした。  
その中国語講座の先生が日中の理事をされていて、教室の生徒皆を日中の行事に誘ってくださったのです。私も何度か参加しているうちに「理事にならない？」と言われ、竹内理事長をはじめ、理事の皆さんの 出来る事を少しずつやっつけていけばいい。」という雰囲気の中で、これなら私にもできるかもしれないと引き受けたような気がします。  
ところが、日中友好の歴史も知

らなければ、中国人留学生及び研修生の問題、中国人強制連行の事、第二次世界大戦に関する考え方、全てチンプンカンプンで、理事会の後で送ってくれていた若い理事に、毎回「今日、みんなが話していた事ってどういう事？中国の人は日本をどう思っているの？貴方はあんな事学校で習った？」と質問ばかりしていました。それから私は、フィクション、ノンフィクション、歴史書と中国と日本に関する本を読みあさりしました。まだわからない事も多いのですが、日中の理事になってから考えたことが今の私の考え方(残留孤児問題や戦争責任などの基礎)になつていると思えます。  
現在は、日中岡山中国語講座のお世話をしています。  
苦手なコンピューターもどうにか

### 訃報

日中友好協会副会長  
鈴木定夫さん(88歳)

### 告別式に弔電おくる

日本中国友好協会副会長、同東京都連合会会長の鈴木定夫さんが、1月3日午後8時40分に急性心不全のため逝去されました。年末には一旦快方に向かっていたが、3日午後後に様態が急変しました。  
88歳でした。  
1月7日(月)の告別式にあたり、夫人のとき子さんあてに弔電を打ちました。  
「生前のご厚情に深く感謝するとともに、故人のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。  
日中友好協会岡山支部」

## 12月4日に楽しく忘年会 倉敷支部

去る十二月四日(火)、少し早めでしたが、倉敷支部の忘年会を行いました。  
当日の参加は16名でしたが、おいしい料理と理事長持参の中国酒を味わいながら、それぞれ自己紹介をかねたスピーチを行いました。この年を振り返っての意見、中国旅行の感想、中国への思い、日本軍隊の話などなど、多彩な話しに花が咲き、和やか、楽しい忘年会となりました。



# 現代中国の教育事情

15

## 山陽学園大学教授 班偉

### 学生数の急増 質の低下も

進学率についてですが、私が大学に入った1970年代末には15%しかなかったのですが、現在では全国平均21%と急伸びしています。もちろん、田舎ではまだ低く、都会のほうが高いようです。上海の大学に勤める知人の話によると、上海ではもう70%近く、日本を超えてもうアメリカ並みなのです。だから、上海の高校生は、選ばなければどこかの大学に入れるわけです。1998年からまだ8年くらいしかたっていないのに、急速に大学も大学生も何倍にも増えました。しかし当然のことですが、学生数の急増に教員や教育施設が追いつかず、その質の低下と「学士さま」の氾濫で値打ちが下がるわけです。

大学卒業後、昔は全員が確実に就職できましたが、今年の就職率が5割にも満たないといわれ、就職ができない大学卒業生もどんどん増えてきています。求職小屋 夢への基地にも、特に地方大卒の学生にとって就職は非常に厳しいとあります。地方にはもともと会社が少ない。上海、北京、広州などの都会に行っても、地方出身の人には情報がなく、人脉やコネもないので、やはり難しいのです。ちなみに、大学院の進学希望者が現在では非常に増えています。卒業の時点で希望通りの就職がない場合、みんなとりあえず大学院に籍を置くというように就職浪人のたまり場となっているようです。この前見た資料では、大学院修士課程の人数は毎年28万人くらい、博士課程も5万人くらい



四川大学 大学生35,500人、大学院生16,000人、外国人留学生550人、職員10,000人、教授1200人、助教2,200人。如何ですか？日本の大学とはスケールが全然違いますよね。

ます。この数字を見て、私はびっくりしました。修士課程の募集定員が年間28万人という数字は、私が学生のころの大学の学部生の募集定員とほぼ同じくらいで、博士課程の5万人とは、当時の修士課程、私が1982年に大学院に入ったときの募集定員と同じくらいなのです。また、懐古趣味の班さんと言われるかもしれませんが、誠に隔世の感がありますね。少し言葉は悪いのですが、今の修士は昔の学部生、今の博士は大体昔の修士のような感じで、それくらい募集枠が増えています。また、公務員の受験もものすごく人気があり、志願者が毎年大幅に増えています。

### 中国教育の問題点と課題

最後に、中国教育の問題点についていくつか指摘しておきます。

#### ① 教育機会の不公平性

中国教育の最大の問題は、教育を受ける機会が不公平であるということです。義務教育といえながら、実

質上、政府は農村部の子どもを切り捨てているかのように思われますね。義務教育でさえ、都市と農村部の格差が非常に大きい。この教育の格差が経済の格差をさらに増幅させていくというところになっていきます。ですから、中国の最大の社会問題は、貧富の格差の拡大ということになります。もともと貧しい田舎の人にとっては、子どもが将来大学に合格して立派な人間になるというところが唯一の夢なのです。ところが現状では、この最後の夢である立身出世の扉が閉ざされているに等しい、非常に不公平で大きな社会問題です、政府の言い分として、予算が足りない」と言っていますが、2003年度の国家教育予算は3850億元、国内総生産(GDP)に占める比率は2%台で、また3%にはなっていない。ご存知かもしれませんが、世界的に見ても教育予算が国のGDPに占める比率は大体平均4~5%になるのが普通です。先進国は5%、発展途上国でも4%くらいになっています。しかし、世界の工場と呼ばれる中国では、まだ3%にもなっていない。これは、ずっと昔から教育の専門家から指摘されていることです。

予算額が足りないだけではなく、予算配分の仕組みも非常におかしいのです。何かおかしいかというところ、3850億元のほとんどを政府は都市部に投入します。特に重点学校、つまり北京大学とか清華大学付属とか、そういう名門大学、名門高校に予算をたくさん出す一方で、農村部に配分した予算総額はわずか100億元。すなわち、田舎の学校は地方政府に任せっきりということになります。都市と農村の間で、もと

も貧富や産業の格差が非常に大きく、県・郷・鎮の地方政府はともかく、これも慢性的な財政難です。しかも田舎に行くほど役人がめっちゃくち

やで、公費、予算の流用や横流しも日常茶飯事のようになっていて、教育予算を使って車を買ったり、豪邸を建てたりということさえあるのです。田舎学校の先生は給料の遅配があつたり、もらえないこともありま

す。だから、中国の農村教育は非常に問題があるのです。ところで、中国では教員の身分には「公弁教師」と「民弁教師」の2種類があります。公弁とは公務員、日本と同じで、都市の学校教員のほとんどが「公弁」です。政府から給料、医療費、年金などを支給され身分が保

障されています。しかし、田舎に行くともまだ「民弁教師」もいます。例えば、田舎の小学校の場合、教員免許を持ち県から給料を支給されているのは校長先生だけです。あとの3人は、いわば無給の教師です。地方にもありますが、「民弁教師」として、何年勤めても政府からは、例えば100元とかしか支給されません。収入のほとんどは、生徒の保護者から学費を集めて賄われているのです。

## 「新支援法」の説明会開かれる

二〇〇八年の年明け早々1月7日(月)、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律(表題では「新支援法」と略称した)に関する、岡山地区での説明会が県営住宅長岡集会所で中国残留孤児国賠訴訟の原告の人たちに対して開かれた。説明会には原告(代理人を含む)14名とこの訴訟を弁護する弁護士6名及び船越美智子さんから支援者など総勢約30名が出席した。

まず弁護団の事務局長を務める則武弁護士から、この支援法についての要点が的確に説明された。それを受けて各原告と彼らを担当する弁護士とで各自に必要な提出書類の確認と記入を行った。

これらの作業を通して、弁護士の奮闘に頭が下がる思いをした。通訳を介しての指示や説明の丁寧さや、厚生労働省とのホットラインを通してのやり取りに今までの弁護活動の集積の大きさがうかがえたからである。

ところでこの法律には、中国残留邦人等(に)・・・必要な配慮をし、懇切丁寧に行う・・・と明記されている。電話の受け答えを聞いただけでは

つづく

## 中国帰国者の日本語教室 岡山県連絡協議会結成

中国帰国者の日本語教室岡山県連絡協議会は、二〇〇七年十一月二十五日に開催された、岡山日本語教室開講3周年記念の集いで、岡山、倉敷、総社の代表が、規約、役員などについて話し合い、年内に結成することを確認しました。

その後、各地区で相談し、次のことを決めました。

一、規約を承認し、分担金は、年間5千円とする。

二、二〇〇八年の役員は左記の通りとする。

あるが、本丸である厚労省の担当者はかなり丁寧な対応をしていたようだ。しかし岡山の社会保険事務所のそれは、機械的なもののように感じた。この法律の主旨を組織の末端まで、そして国民みんなに理解してもらえないような啓蒙活動がこれからの課題のひとつだと感じた。

また日本語教室で支援する一員としては、原告のみんなが自分の言葉で自分の要求を伝えられる力をつけられるように一層頑張ろうと思った。

ただ原告の多くの人たちが、このわずらわしい申請書類を作る中でも、これで今までの苦労が少しは報われるかもしれないという安堵の表情を見せていたのが印象的であった。

なお、1月8日には倉敷、総社地区の「新支援法」の説明会が倉敷市粒江の集会所で行われた。

(岡山日本語教室 井上進夫)



次回の新聞送付作業は  
1月21日(月)午後1時半、  
民主会館2階で行います。  
前回お手伝いくださった方です。

和井 内井 坪部  
林 竹 小